

「コロナ終息?!」あれから4年、マスク着用も自己判断へ

新型コロナの感染症法上の位置づけについて、厚生労働省は、5月8日に季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行することを正式に決定した。それに合わせてマスク着用義務についても緩和され、マスクの着脱は個人の判断に委ねられる事になった。しかし、3年以上続いたコロナ禍に習慣化されたものはなかなか変えられないのも事実のようだ。

マスクを外すことで、「相手の表情が見える」「会話がスムーズになった」など、開放感を感じたりさまざまなメリットがあるようだが、素顔を見せることへの抵抗を感じるようになったり自分から外すことへの不安を持つ人もいたり、必ずしも良い変化ばかりとは言えないようだ。

マスクの着脱の際は、自分の意思を大切にしながら、TPOも考えながら生活を変えていく必要がありそうだ。「たかがマスク、されどマスク」の論争はしばらく続きそうな気配だ。

さて、日本語教室での感染対策のパーテーションはどうしようかな？

例年にない早い開花を迎えた桜



境川沿いの桜並木<撮影3.24> 葉桜の中で咲く花<撮影4.20> 新緑5月 鯉のぼり

第8回外国人によるスピーチ大会に出場

3月11日(土)に、湘南台市民シアターにおいて「第8回外国人の日本語スピーチ大会 in 湘南台ーいろんな国の人の話を聞こうよー」が開催された。

発表者は、市内の日本語教室に通う生徒さんたち。マレーシア、ミャンマー、中国、フィリピン、スリランカ、アメリカ、ベトナム、ペルー出身の12人が学んだ日本語で色々な話を聞かせてくれた。日本語友の会からは、ダルカン トゥアンさん、ニンサン ホイさん、劉磊(りゅう れい)さんの3人が出演しました。



日本とミャンマーの違い

ダルカン トゥアン (ミャンマー出身)

みなさんこんにちは。わたしは、ダルカン トゥアンと、もうします。ミャンマーのチン族の出身です。今日は日本とミャンマーの違いについて、特に名前のつけ方について発表させていただきます

日本に来てからよく聞かれるのは、名字の事です。日本の人に名前を聞くと、名字と下の名前を言いますよね。私たちチン族 zomi にも、名字もありますが、ふだんは使わずに、おもにお祝いの時や、人がなくなった時に使います。たとえば、私にむすこが3人、娘が3人いたとします。長男は、私の父のさいごの名前の一文字をつけます。また長女は、母の最期の名前の一文字をつけます。そして次男と次女は、妻の親の名前からつけます。そして3男は、私の兄弟の中で一番上の兄の名前から付け、また3女は、兄妹の中で一番上の姉の名前を付けます。このようにつけておくと、少し遠い親戚でも、いつかどこかであった時でもどこにすんでいる人だという事がわかります。

このように名前を付けているのは、次の世代の子孫が、祖先を思い出すためです。私たちチン族 zomi が、名前の付け方を大事にしてきたのは、チン族 zomi を守るためです。これからも、いろいろな習慣などを守り、つたえていきたいとおもっています。

このテーマを選んだのは、日本と私たちの名前のつけ方や習慣は違うけれど、日本の中で、これからも文化などを吸収しながら、平和に暮らし続けていきたいからです。

ご清聴ありがとうございました。

これからの私

ニン サン ホイ (ミャンマー出身)

みなさんこんにちは。私は、ニン サン ホイと申します。ミャンマーのチン族の zomi の出身です。5年前に主人と来日しました。その後働きながら日本語を勉強し、分かったことがあります。たとえば数字の2ですが、2を私たちも nih と言います。また口の中の歯ですが、私たちも歯を、ha と言います。とても面白いと思いました。日本語と私たちの言葉が少し似ていることがわかり、勉強がしやすいと思いました。

今日お話しするテーマは、「これからの私」ですが、お話をする前に、5年間で感じたことをお話ししたいと思います。最初は困ったことですが、スーパーで買い物をするときに、買いたいものがあつた時、お店の人に聞いても話がよくわからず困りました。2番目は楽しかったことです。職場の人たちと食事に行ったり、日本語教室の人たちと日本語を勉強したり、校外学習で大山や江の島に行ったり、また新年会に参加したりしたことです。

私の先生はとても優しいです。日本語の勉強だけでなく、日本の文化や歴史などのいろいろな話をしてくれます。また毎回駅までの送迎をしてくれて、とても助かり嬉しいです。車の中でもいろいろな話があり、それがとても役立ち、感謝しています。

これからは仕事の関係で、これまでのように毎週教室に通えなくなりますが、今まで勉強したことを生かして、新しいことを取り入れて向上したいと考えています。将来日本語がうまくなったら通訳をして困っている人を助けてあげたいです。大きな夢ですが、日本とミャンマーの架け橋になりたいと思っています。

最後になりますが、私は、第4回スピーチ大会に参加させて頂き、その後東京などで外国籍の人の集まりで、自分の考えを話す機会が増えました。それは、このスピーチ大会に参加したおかげで自信がついたからです。このような大会を企画するのは大変でしょうが、これからも続けていってほしいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

うっかりやることが罪になる?!

りゅう れい 劉磊 (中国出身)

こんにちは、わたしは中国から来た劉と申します。まずは先生と皆さんにこの場所を作ってくださったことに感謝します。日本に来てもう2年になります。時間のたつのは速いですが、私の日本語は上達が遅いので、先生たち申し訳ありません。日本は安全で安心して暮らすことができます。

今日はうっかりやる事が日本では違法になることについてお話しします。わたしが YouTube で見たこと



をここで皆さんに3つ紹介します。

一つ目は、わたしは何かを買っておつりをもらいました。おつりの多いことに私は気づきました。返さないで家に帰りました。これが詐欺罪という罪になるんです。みなさんおつりが多かったときは返しましょう。

二つ目は、ゲームを買いに行った時のことです。たくさんの人が並んでいました。私は割り込みました。この割り込みが日本では軽犯罪法違反になります。中国では日本より割り込む人が多いです。だからわたしたちは、日本に住むとき注意しなければなりません。

三つめは、自転車にベルを人に向かって鳴らすことです。これは道路交通法違反だそうです。では、いつ鳴らすのでしょうか？相手が見えない交差点などで自分を知らせるために使うのだそうです。歩いている人が邪魔な時にならしたくなります（よ）ね。でもじっと我慢しましょう。

さて、これらの話を聞いて「やったことがある」と思った人がいるのではないのでしょうか。僕の先生は「ドキッ」としたと思います。

これらは、罪になるだけではなく、他の人に迷惑をかけてしまいます。日本の生活で一番大切なことは、他人に迷惑をかけないことだと思っていますので、これからも気を付けます。

最後にマスク生活はもううんざりです。早くコロナが終わり、そして世界が平和になってほしいです。

ありがとうございました。



盛りよがったヨ！久しぶりの新年会

2023年1月28日、長いコロナ禍のトンネルの先に差し込む新年の光の下、心待ちにしていた新年会が開催された。マスクを外して飲食、おしゃべり、ゲーム等を楽しむ参加者の笑顔が印象的だった。ひとり一人の色々な話を聞きながら更に周りの人との会話が広がっていった。3年以上続いたマスク生活はやはり人間関係に大きなストレスを与えていたことを改めて実感した瞬間でもあった。

最後はビンゴゲームでクライマックスに。日本語友の会に集う人同士の絆の糸がつながり、新年度のスタートにふさわしい盛り上がった親睦会となった。

<その笑顔と色々なお話し>



<生徒さんのお話し>

☆日本に来て5年になります。色々な国の人と日本語を勉強したり食事することが楽しいです。

☆日本語ペラペラになりたい。 ☆去年日本に来ました。日本語あまり上手じゃないです。サンさんがうらやましいです。趣味はバトミントン、運動が大好きです。 ☆2013年日本に来た。研究と仕事は英語を使っています。趣味は旅行。

☆日本語まだうまくない。子ども9才と5才、日本に来て2年。仕事は貿易 趣味はバトミントンです。 ☆久しぶりの新年会楽しいです。色々な人と話したり、付き合ったり、友達になったり、先生と話したりとても楽しい。みなさんのおかげでこのようになりました。残念ですが生活のために土曜日でも仕事頑張らなければならなくなりました。長い間ありがとうございました。

☆新年会に出て一緒に勉強しようかなと思っています。よろしくをお願いします。

☆中国から来て12年になります。2年前に子ども生まれました。お陰様で昨年日本の永住権取りました。よろしくをお願いします。

<先生のお話し>

◇生徒さんと出会えたことは、自分にとって、ものすごく幸せだなと思っています。離れていってもこうやって遠くから来てくれる。「感謝の出会い」です。これからもお付き合いさせていただきたい。

◇転勤や帰国等で長いお付き合いが出ていませんが、1月前ぐらいからベトナムの方と1対1で勉強する



ことになりました。これからも役に立てるようがんばりたいと思います。

◇生徒さんから「私は右も左も日本語わかりません」と言われた。なかなか出てこないよ、この日本語。そこから日本語の勉強が始まった・・・日本語って奥が深い勉強です。生徒の皆さん、一生懸命勉強しましょう。

◇「きょういく」と「きょうよう」が大事。今日行くところがあり、今日用事がある。「行くところがあり、やることがある」という事は貴重なことと思う。それに「きょうかん」をプラスします・・・「共に遊ぶ」「共に汗を流す」「共に感ずる。たとえば、ベトナムの生徒さんから「N2受かりました！」という電話がきた。「よかったね！」・・・これは共に喜びを分かち合えてことですね。「きょういく」「きょうかん」がここにはあるなと思いました。

◇京都から単身赴任しています。何年いられるかわからないが可能な範囲でやりたいと思います。「今日行きたい、今日用事がある」ということで門をくぐらせてもらいました。教える中で感じること「世界は広いな」と。これからも自分自身を磨いて頑張っていきたいので宜しくお願いします。

◇英語の先生やっていましたが、60歳ぐらいになって趣味でバックパック背負って気の向くまま足の向くまま海外を旅した。海外で色々とお世話になったので、外国の方に奉仕したいと思うようになった。外国の人に日本語を教えたいという気持ちでここへ来ました。

◇青森八戸出身です。ズーゾー弁で有名です。母と話すときは通訳が必要でした。私は人好きなので一緒に勉強していきたいなと思います。

◇NPOが始まる時に一緒に立ち上げた一人です。縁あって藤沢に住むことになった皆さんと色々な話が出来れば良いなと思います。

長後中学校1年生TERRAともを訪問

3月1日（水）、藤沢市立長後中学校1年生の生徒5名が東勝寺を訪れた。

生徒たちは、総合的な学習の授業でキャリア教育に取り組んでいるという。その一環として、SDG'sに関する取り組みをしている企業や団体を見学インタビュー活動を計画し、今回5名の生徒さんだけで来訪し熱心に取材活動をして帰っていった。

職場インタビュー活動の目的として、①社会の仕組みや働くことへの考え方を広げる。②SDG'sに対する理解を深める。③各自が役割を果たし、互いに協力し合う中で、自主的・自律的な集団を育てる。と実施要綱に書かれていた。

何かと多忙な中学生が、自分たちだけで地域に飛び出し学習活動を進めていくというこの総合的な学習は、きっと机上では学ぶことのできない貴重な何かを身に付けてくれるものと期待が膨らみ頼もしく感じた長後中学校の生徒さんとの出会いであった。



2023年度の主な活動予定

☆地球市民友の会 理事会	5月20日（土）午後5時～	場 所：東勝寺
☆地球市民友の会 第14回総会	6月3日（土）午後5時～	場 所：東勝寺
内 容：2022年度事業報告、収支報告、2023年度事業計画、収支計画、他		
☆スペイン語教室・MINNTOMO にほんご教室・TERRA とも交流会	6月17日（土）12時30分～	場 所：東勝寺
☆お泊まり会	8月26日（土）～27日（日）	場 所：東勝寺
☆TERRA とも交流会	9月30日（土）午後5時～	場 所：未定
☆ふじさわ国際交流フェスティバル	日時： 未定	場 所：サンパール広場
☆日本語友の会 野外教室	10月か11月に予定	
☆MINTOMO 交流会	12月2日（土）予定	場 所：湘南台公民館
☆ 年末国際交流会	12月29日（金）午後6時30分	場 所：東勝寺
☆ 日本語スピーチ大会	2024年3月に予定（土）	場 所：湘南台市民シアター